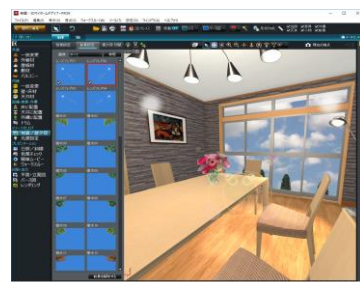


## マイホームデザイナーで3DCADデビュー！

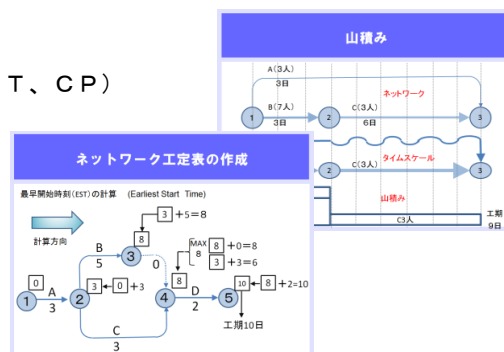
実践建築設計 3次元CAD技術					
コース名					
コース番号	6H103	日程	R04.3/19(土), 26(土)	時間	9:00~16:00 (合計12時間)
定員	10名	会場	ポリテクカレッジ島根 (江津)	受講料	¥13,500
訓練目標	建築設計の新たな品質の創造をめざして、高付加価値化に向けた計画段階におけるエスキス実習・モデリングの作成を通して、3次元CADを用いた意匠設計に関する技術を習得します。				
対象者	<b>3次元CADの操作方法～プレゼンテーションを学びたい方にお勧めします。</b> (建築意匠設計業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者)				
内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>設計条件の設定                     <ol style="list-style-type: none"> <li>与条件の確認</li> <li>制約条件の確認</li> </ol> </li> <li>構想とエスキス                     <ol style="list-style-type: none"> <li>設計方針</li> <li>ポリウムチェック</li> <li>配置・平面・断面のゾーニング</li> <li>プランニング (グリッドプランニング・分割プランニング)</li> </ol> </li> <li>各部材等の入力                     <ol style="list-style-type: none"> <li>敷地の入力</li> <li>柱・壁・梁・床・天井 テクスチャーの決定</li> <li>柱・壁・梁・床・天井 入力</li> </ol> </li> <li>提案書の作成                     <ol style="list-style-type: none"> <li>配置図・各階平面図・断面図・立面図作成</li> <li>3次元モデリングの作成</li> <li>パースの作成</li> </ol> </li> </ol>				
使用機器	3次元CAD(マイホームデザイナー)				
持参品	筆記用具				



(課題例)

## これでネットワーク工程表は怖くない！

ネットワーク工程管理実践技術					
コース名					
コース番号	6H104	日程	8/24(火), 26(木), 31(火), 9/2(木)	時間	13:00~16:00 (合計12時間)
定員	10名	会場	ポリテクカレッジ島根 (江津)	受講料	¥7,500
訓練目標	施工計画・施工管理の生産性の向上をめざし、効率化、適正化、最適化(改善)、安全性向上に向けたPERT計算演習を通して、実践的なネットワークプランニング手法による工程表作成技術を習得します。				
対象者	<b>ネットワーク工程表を活用した管理を行いたい方にお勧めします。</b> (建設業の施工管理業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う者又はその候補者)				
内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>工程管理の概要                     <ol style="list-style-type: none"> <li>工程管理の目的</li> <li>工程計画 (採算速度と経済速度)</li> <li>各種工程表の特徴及び事例紹介</li> </ol> </li> <li>ネットワークの概要及び時刻計算                     <ol style="list-style-type: none"> <li>ネットワークの概要 (利点と表示内容)</li> <li>時刻計算演習1 (EST, EFT, LST, LFT, CP)</li> <li>時刻計算演習2 (TF, FF, DF)</li> </ol> </li> <li>工期調節                     <ol style="list-style-type: none"> <li>スケジューリング手法及び計算実習</li> <li>フォローアップ手法及び計算実習</li> </ol> </li> <li>マンパワースケジューリング                     <ol style="list-style-type: none"> <li>山積みの手法及び計算実習</li> <li>山崩しの手法及び計算実習</li> </ol> </li> <li>事例による検証                     <ol style="list-style-type: none"> <li>エキストラコストの検証 (最低費用による工期短縮)</li> </ol> </li> </ol>				
使用機器	電卓				
持参品	筆記用具、電卓				



(課題例)